

第 4 節

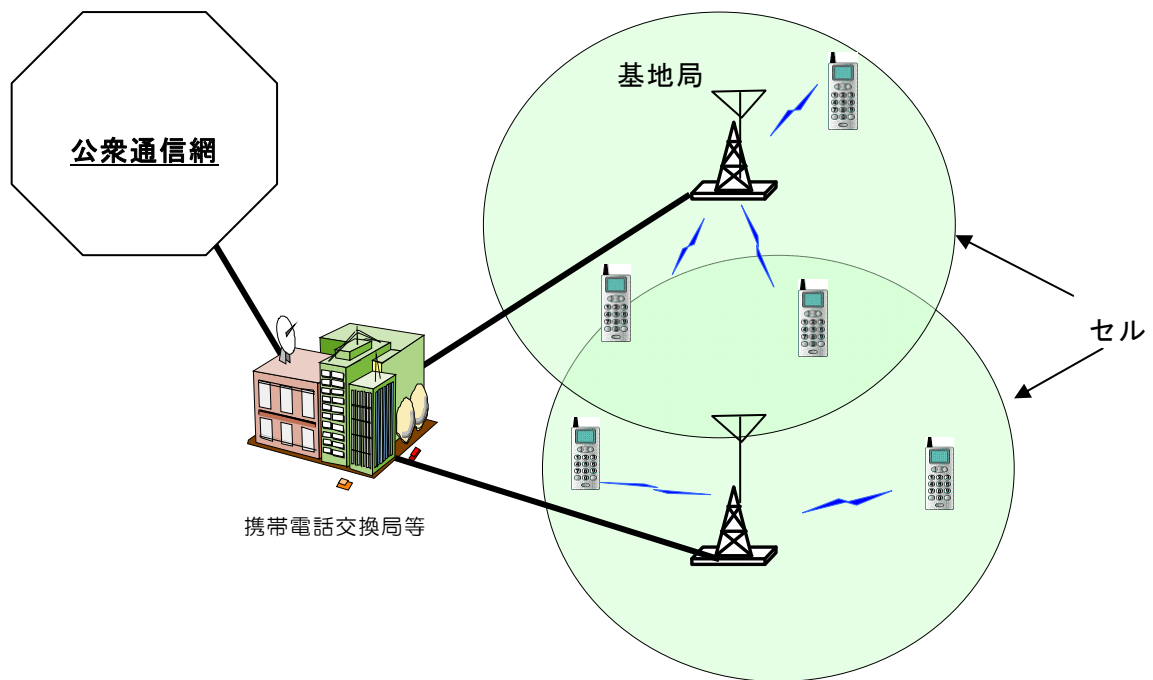
1.4GHz 超 1.71GHz 以下

§ 6-4-1 1.5GHz 帯携帯無線通信

(1) システムの概要

本システムは、1.5GHz 帯の電波を発信するデジタル携帯電話の音声通話、データ通信に使用されるシステムであり、基地局、陸上移動局及び場合に応じて陸上移動中継局から構成される。小ゾーン方式によって限られた周波数を有効利用することによって、多数の利用者を収容している。

(2) システムの構成イメージ

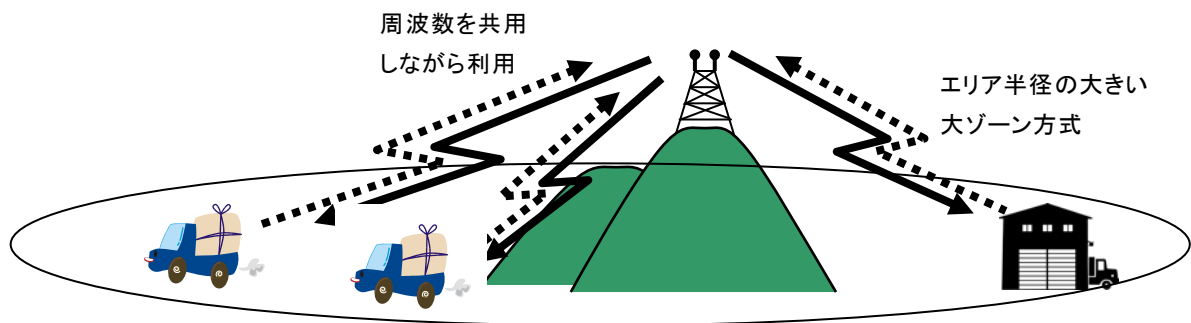


§ 6-4-2 1.5GHz 帯 MCA 陸上移動通信

(1) システムの概要

本システムは、山上や地上高の高い建造物等に設置された陸上移動中継局を介し、基地局及び陸上移動局と通信を行う事で、エリア半径の大きいいわゆる大ゾーン方式のマルチチャンネルアクセスシステム（複数のチャンネルの中から、空きチャンネルを割り当てるシステム）を実現した、陸上運輸や営業目的と言った自営通信を行う複数の免許人で周波数を共用して使用するシステムである。

(2) システムの構成イメージ

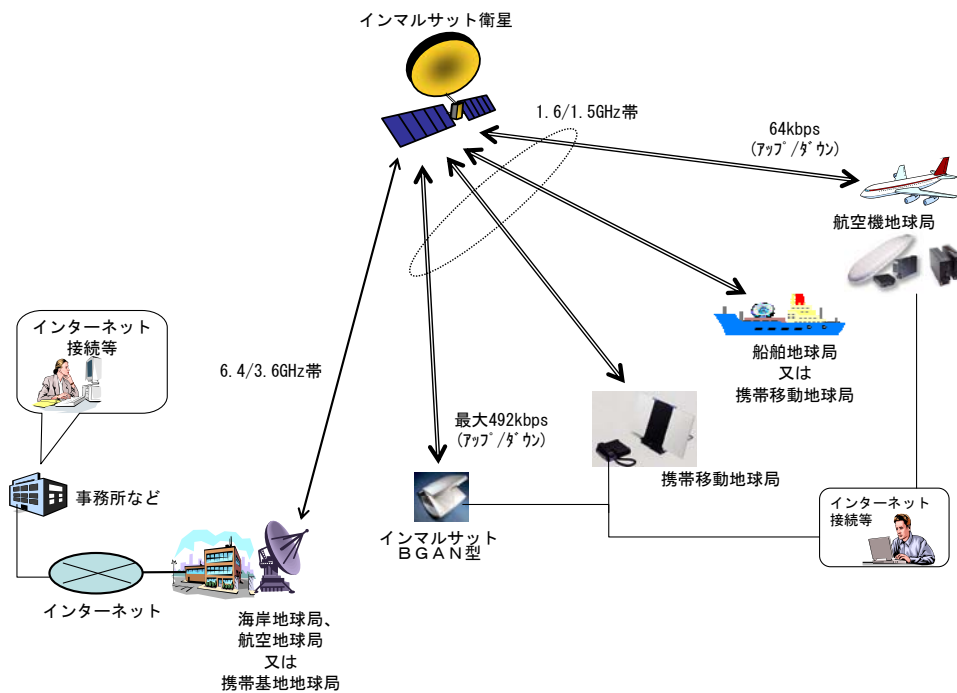


§ 6-4-3 インマルサットシステム

(1) システムの概要

本システムは、インマルサット衛星を使用した移動体衛星通信システムであり、アップリンクは 1,600MHz 帯 (1,626.5MHz を超え 1,660.5MHz 以下) 及びダウンリンクは 1,500MHz 帯 (1,525MHz を超え 1,559MHz 以下) の周波数帯を利用している。

(2) システムの構成イメージ

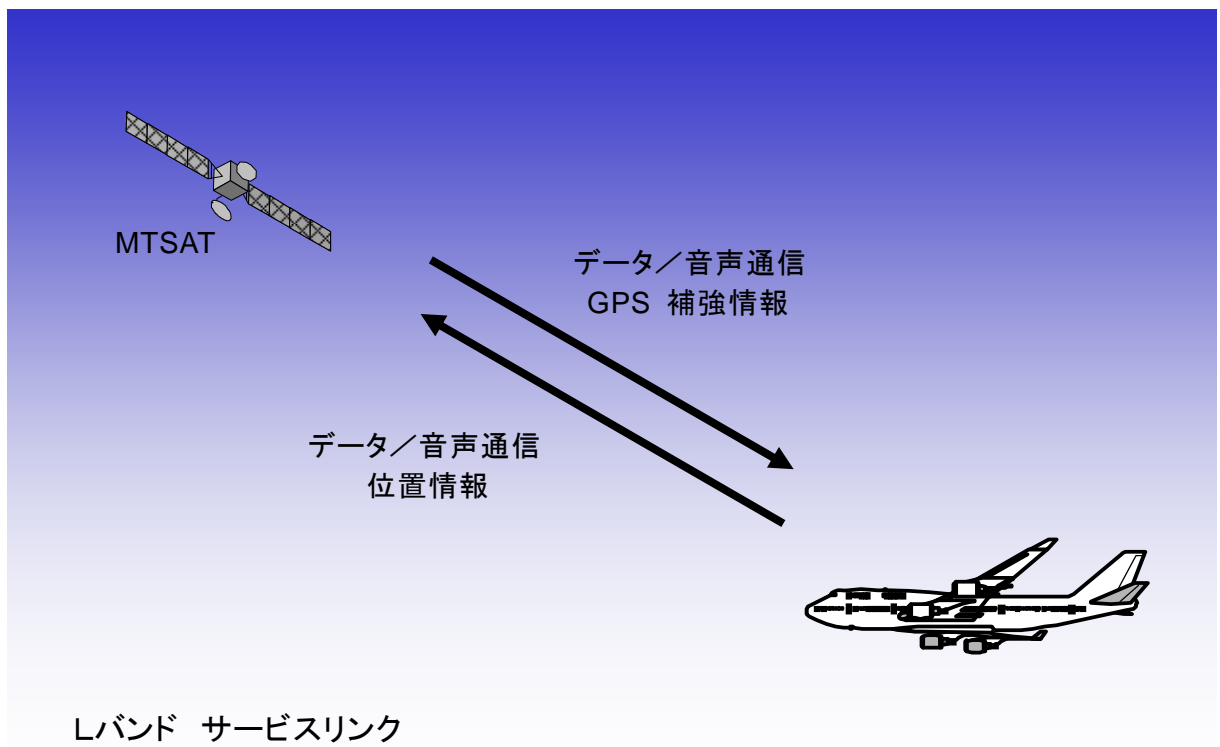


§ 6-4-4 MTSAT システム

(1) システムの概要

本システムは、航空通信及び航法の機能を有する運輸多目的衛星を使用して航空機の通信、航法、監視を行うシステムである。航空機と衛星間のサービスリンクとして 1.5 / 1.6GHz 帯の周波数帯を利用している。

(2) システムの構成イメージ

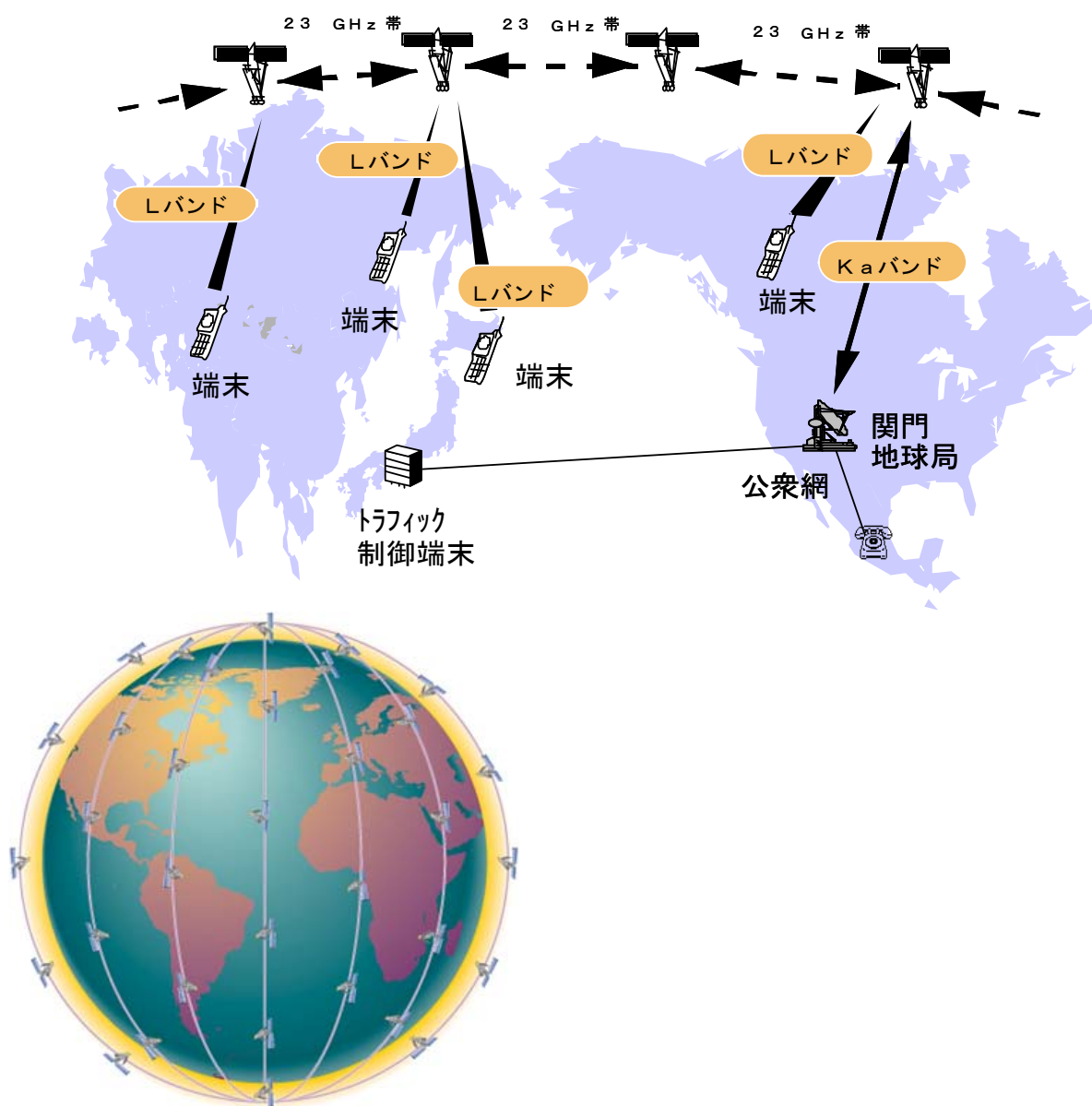


§ 6-4-5 イリジウムシステム

(1) システムの概要

本システムは、高度約 780km の低軌道において周回する合計 66 機のイリジウム人工衛星を使用した移動体衛星通信システムであり、サービスリンクは 1,600MHz 帯 (1,621.35MHz を超え 1,626.5MHz 以下)、衛星間リンクが 23GHz 帯 (23.18GHz を超え 23.38GHz 以下)、地上局とのフィーダリンクがアップリンク 29GHz 帯 (29.1 GHz を超え 29.4GHz 以下) 及びダウンリンクは 19GHz 帯 (19.3GHz を超え 19.6GHz 以下) の周波数帯を利用している。

(2) システムの構成イメージ

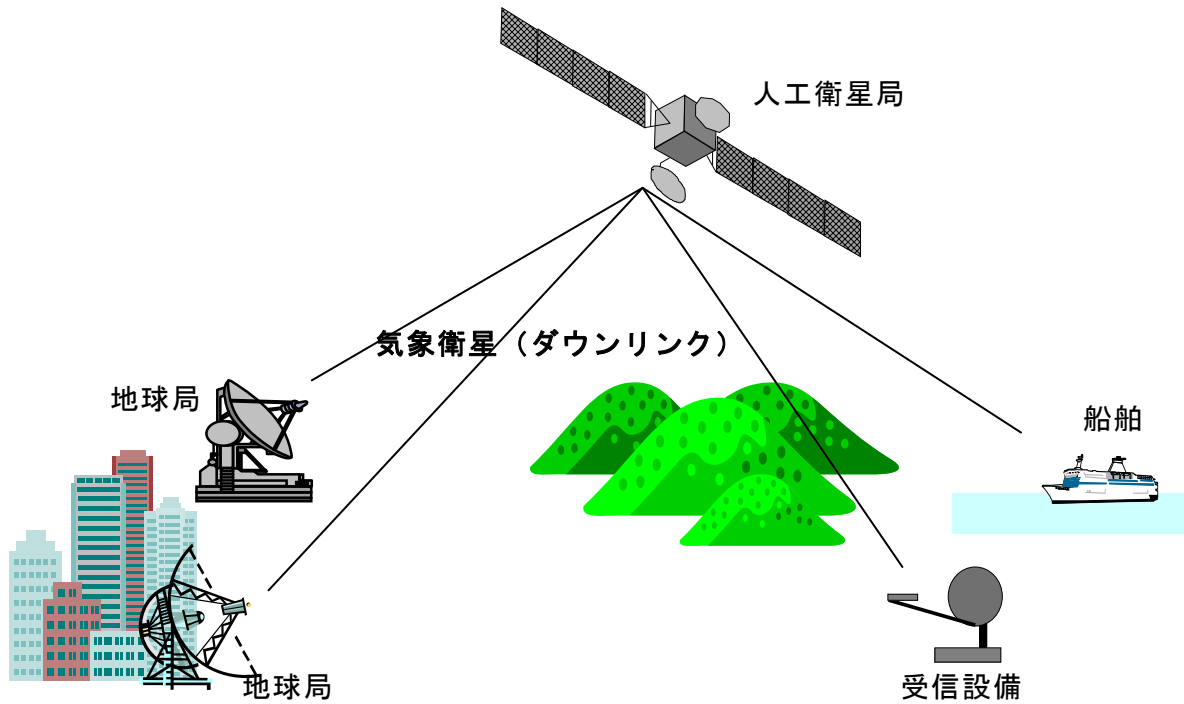


§ 6-4-6 1. 6GHz 帯気象衛星

(1) システムの概要

本システムは、気象衛星により、可視・赤外放射計による地球画像の撮影データの伝送、地球画像情報の配信、気象データの中継等の通信を行うものである。

(2) システムの構成イメージ

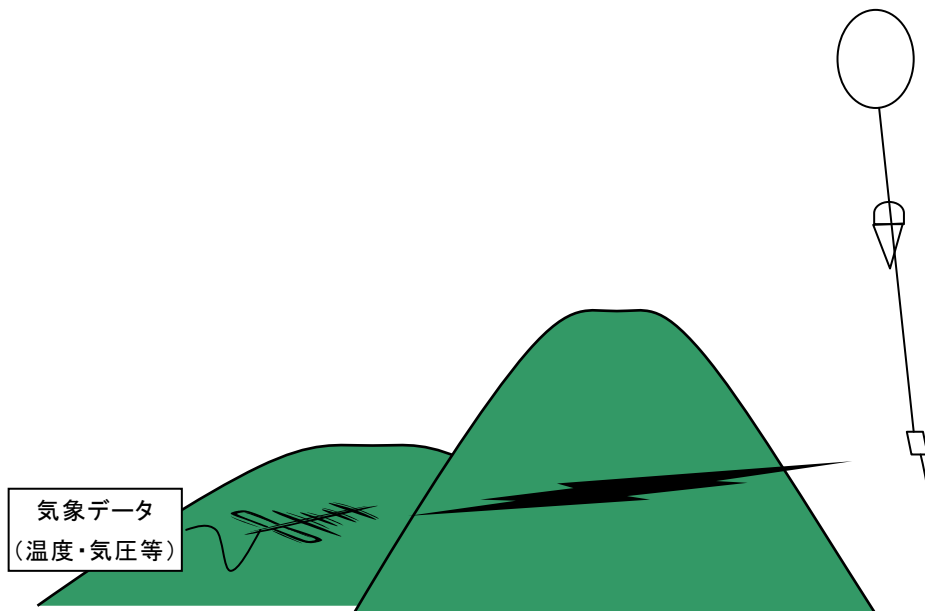


§ 6-4-7 気象援助業務（空中線 1kw 未満の無線局（ラジオゾンデ））

（1）システムの概要

本システムは、気球に吊り下げられた観測器から、高層大気の気温・気圧・湿度等を測定する気象観測機器である。

（2）システムの構成イメージ



§ 6-4-8 1.4GHz 帯電波天文

(1) システムの概要

本システムは、宇宙から発する電波の受信を基礎とする天文学のための当該電波の受信の業務の用に供する受信設備である。本受信設備は、全国各地の国立天文台等に設置され、星間物質の発見やブラックホール存在の証明など数々の研究に用いられており、電波天文は今後も保護される必要がある。

(2) システムの構成イメージ



§ 6-4-9 GPS システム

(1) システムの概要

GPS システムとは、地球の周回軌道上を回る 24 個の人工衛星から発信される電波を受信することにより、受信地の緯度・経度・高度を測定するもので、Global Positioning System (全地球測位システム) の略称である。この GPS システムを利用したものとして、カーナビゲーションや測量、車両監視などのシステムがある。

なお、この人工衛星は米国国防総省が軍事利用を目的に開発されたもので、平成 5 年 (1993 年) 12 月から民生用での利用が可能となっている。

(2) システムの構成イメージ

